

立志式（第2学年）

2月3日（火）、第2学年の立志式が実施されました。

立志式式典

10:00から聴蛙館で、式典が開かれました。

理事長先生からの祝辞では、混迷する世界情勢の中で人生を切り開いていく生徒たちへの激励とともに、Hump Back のみなさんの「拝啓、少年よ」という楽曲が紹介されました。負けても終わるな、遠回りを恐れるな、という力強いメッセージをいただいたように思います。

保護者会からも会長・副会長・学年委員長のみなさまがご臨席くださいり、保護者会長祝辞では温かい励ましをいただきました。

代表生徒2名の発表では、理科の教師になる志、ジャーナリストになる志がしっかりと読み上げられました。志が実現するまでの頑張りを応援したいと思います。

2学年全生徒による「立志の誓い」では、志に向かっていく心構えをクラスごとに声をそろえて誓いました。



立志の誓い

立志記念講演

11:30からは、「世界で泳いで気づいたこと」という題でリオデジャネイロオリンピック競泳金メダリストの萩野公介さんによる講演会が開かれました。水泳界に燐然と輝く業績と今までのモチベーションを保つ自分との闘い。トップアスリートの生の声は、生徒たちが日常の中の自分のあり方を省みる機会となりました。質疑応答の和やかな雰囲気は、萩野さんの人柄がそのまま表れています。



萩野先輩とともに

立志記念チャレンジ

午後は小中体育館に場所を移し、立志記念チャレンジ「天まで届けペーパータワー」に挑戦しました。

与えられた20枚のコピー用紙を使い、チームのメンバーと協力してタワーを建設していきます。結果は目標値（30チームの合計が高さ22.5m）をはるかに超える32.55mの大台に乗りました。生徒たちの器用さと思考の柔軟さには驚かされます。



天まで届けペーパータワー

立志文集

立志式当日の写真を加えて作成される立志文集が、3月に配布される予定です。第2学年の生徒たちの志が詰まった文集。完成が楽しみです。